

間葉系幹細胞 (Mesenchymal Stem Cells) MSCは、ヒトの体内にあって、自然治癒力の源となる幹細胞の一つです。メスキューは、大学病院・医療機関と連携して、MSCを用いた非臨床試験・臨床研究を推進することにより、細胞治療へ貢献します。

MSCは、国内でも再生医療等製品として他家MSC1品目がすでに承認されています。さらに20件以上の臨床研究や治験が実施中または準備中であり、iPS細胞に先駆けて臨床応用（製品化）が進むと期待されています。

しかし、製品化のためには、

- ① 細胞供給源に限られること（そのため、これまでは自家細胞利用が主流でした）
- ② 細胞製造コストが高いこと（まだ薬価が高く、治療費は高額です）

が問題となっています。

メスキューは、1) 細胞バンク会社との提携と、2) 産総研で開発されたアイソレータ利用の臨床用細胞製造システムの採用により、それらの問題を解決し治療用細胞の製造を行います。さらに、治療に有効なMSCを選別する細胞マーカー等の開発のために、進化分子工学を用いたペプチド最適化技術（※）を導入するなど、少ない細胞数で高い有効性を示す高性能な「次世代MSC」の研究開発を推進します。 ※ジェナシス株式会社（埼玉県、小林利克社長）の技術

会社概要			
会社名称	メスキュー株式会社 MeSCue Inc. (2016年3月「産総研技術移転ベンチャー」認定)		
設立	平成27(2015)年9月8日		
役員	代表取締役 鍵山 直人 (東京オフィス) 取締役 弓場 俊輔 (本店および関西事業所)		
資本金	2800万円 主要株主 稲畑産業株式会社		
本店	〒562-0001 大阪府箕面市箕面八丁目15番29号		
関西事業所(細胞製造)	〒563-8577 大阪府池田市緑丘1-8-31 産業技術総合研究所関西センター内 (2016年10月より)		
東京オフィス	〒188-0011 東京都西東京市田無町七丁目18番33-605号		
URL	http://www.mescue.co.jp/		
事業内容	 ①細胞製造受託	 ②研究開発	 ③コンサルティング